



宝寿の決意を述べる今井さん（写真左）と伊藤さん

## 10/2 「宝寿」の決意を披露

今年度市内で75歳を迎える皆さんをお祝いする「いきいき長寿のつどい 宝寿の賀」が文化創造センターで行われ、411人が参加しました。

式典の中では、参加者を代表し今井良高さん（広見）、伊藤光子さん（大森台）の2人が「安心安全な住みよい社会を築くことに努力したい」と宝寿の決意を述べました。

式典後は、お笑いショーや歌手の橋幸夫さんによる歌謡ショーのステージを楽しみました。

## 10/4 子どもが審査員

広見公民館ゆとりピアで、「第12回花のまち可児・手づくり絵本大賞」の子ども審査会が行われ、市内小学校5、6年生の児童39人が参加しました。

本審査では、作品の中から読み聞かせに適した作品11点を手づくり絵本大賞実行委員らが読み、子どもたちは、審査用紙に評価や感想を記入しました。

楽しい作品の数々に、審査会場は子ども審査員の笑顔に包まれました。



真剣な表情で耳を傾ける子ども審査員



可児真向法体操会の皆さんによる実演

## 10/17・18 健康づくりの大切さを体験

文化創造センターで「健康フェア可児」が開かれ、多くの来場者でにぎわいました。19回目となるこの催しでは、可児医師会や可児歯科医師会をはじめ約40の団体が各ブースで展示や体験コーナーを設けました。

また、17日には県民健康セミナーとして、アナウンサーの山根基世さんの講演会、18日には真向法協会会長の佐藤良彦さんの講演会がそれぞれ健康をテーマにして行われました。

## 10/18 戦国時代にタイムスリップ

森蘭丸の生誕地である兼山で、戦国武者行列「若獅子蘭丸2009」が行われ、地元をはじめ、神奈川、埼玉、福井などからも公募により参加した約60人が、森家の武将や姫、鉄砲隊などに仮装し本通りを練り歩きました。

今回蘭丸役を務めた富田薫さん（瀬田・19歳）は、「大役を任せられて大変緊張しましたが、参加できて楽しかったです」と、笑顔で話しました。



蘭丸役を務めた富田さん（左から2人目）